



共に前へ。

「選ばれるまち2.0」
～未来に向けての挑戦～

 **おかはら 文彰** ふみあき

ごあいさつ

近年、我が国を取り巻く社会環境は大きく変化し、不安定な国際情勢に大幅な円安の影響などが重なり、原材料やエネルギー価格など物価全体の上昇が続いております。また、自然災害は頻発化、激甚化し、各地で甚大な被害が発生しています。本市においても平成30年7月豪雨が発生し、それは希望のすべてまでもが削ぎ取られるような瞬間でした。加えて、豊後水道を震源とする地震では、本市で最大震度5強を観測し、その後の日向灘を震源とする地震でも、運用開始以降初めて、南海トラフ地震臨時情報が発表されました。このような厳しい状況に対して、国や県などの物価高騰対策に連動しながら施策を展開するとともに、「防災・減災対策に終わりはない」という高い意識を持ちながら、更なる対策に取り組むことが重要です。

また、本市において変わらぬ最大の課題は人口減少問題であり、いかに未来の担い手を築いていけるかが鍵となります。これまで公約の大きな柱の1つとして「選ばれるまち」と掲げ、それを実現するための施策である「6つの創」を展開してまいりました。国全体が人口減少のトレンド（流れ）にあるため、その増加はもちろん、なるべく減少させないようにすることさえも至難の業かもしれません。しかし、私はここで必死になって足掻いてみたいと思います。

このたび、これまでの取組をリニューアルし、新たに「選ばれるまち2.0」～未来に向けての挑戦～として掲げ、独自の地域資源を武器として、ITやデジタルなど最先端技術により磨き上げながら、このまちを多くの方に選んでいただけますよう、市民の皆さまと「共に前へ」と挑戦し続けてまいります。

岡原文彰



プロフィール

岡原文彰 Okahara Fumiaki

昭和45年4月生まれ（55歳）

宇和津小学校、城東中学校、宇和島東高等学校

松山大学法学部に進学、卒業

その後、水産会社に従事

平成25年～平成29年 宇和島市議会議員

平成29年～令和7年 宇和島市長

（血液型）A型 （身長）190cm

（家族）妻・長女 （体重）100kg

（好きなスポーツ）サッカー・ラグビー

おかはら文彰 後援会事務所



〒798-0060 宇和島市丸之内1丁目6番5号

TEL.0895-28-6363

<http://okahara.jp/>



にぎわうを前へ

中心市街地のまちづくり
新たな利活用やアート、デザインの要素を取り込むなど、にぎわいのあるまちづくりを展開します。

宇和島ならではの観光を構築
宇和島の自然環境や歴史文化、産業などを活用したオンリーワンのエコツーリズムを構築します。

冬の夜空を彩る花火イベントの開催
豊後では見られない鮮やかな色彩を楽しむことのできる冬季花火イベントを通じて訪客に努めます。

稼ぐを前へ

道の駅津島熱田温泉の整備
令和8年春のオープンに向けて着実に整備し、道の駅としての機能強化を図ります。

インパウンドに優しい環境の整備
屋内外の様々な表示内容を分かりやすくするなど、外国人観光客に優しいまちづくりを進めます。

暮らしを前へ

医療体制の確保
医師、看護師など医療人材を確保し、また、離島における出会いから結婚、妊娠、出産、そして子育てを切れ目なくサポート

地域公共交通施策の展開
利便性の高い、都会のスタートアップ企業と地元企業の協業を支援し、新たな雇用や仕事の創出を目指す。

宇和島地区における幹線道路の整備
道路の整備を目指します。

働くを前へ

企業誘致、留置の推進
若者が働いてみたい業種への働きかけや、移住施策との連動により、新たな労働力の確保を支援します。

事業承継の推進
スムーズな事業承継を支援することにより、技術の担い手や雇用の確保します。

宇和島発のイノベーション（技術革新）を!!
創造性の高い、都会のスタートアップ企業と地元企業の協業を支援し、新たな雇用や仕事の創出を目指す。

育むを前へ

地域防災力の強化
自主防災組織や防災士会、消防団や女性防災リーダー等と連携しながら、自助、共助の意識を高め、地区防災計画の策定や実践的な訓練の実施などを推進します。

災害弱者対策の推進
避難行動要支援者名簿を早期に整備し、安心につなげます。

消防庁舎、防災センターの整備
老朽化した消防庁舎を建て替え、防災センターを合築します。

備えるを前へ

地域防災力の強化
自主防災組織や防災士会、消防団や女性防災リーダー等と連携しながら、自助、共助の意識を高め、地区防災計画の策定や実践的な訓練の実施などを推進します。

災害弱者対策の推進
避難行動要支援者名簿を早期に整備し、安心につなげます。

消防庁舎、防災センターの整備
老朽化した消防庁舎を建て替え、防災センターを合築します。

共に前へ

「選ばれるまち2.0」
～未来に向けての挑戦～

伝える関わるを前へ

常にシティセールス
特産品のみならず、まちの魅力を徹底的に売り込みます。

定住人口、交流人口、関係人口の拡大
テレワーク、二地域居住など多様化するライフスタイルに対して、移住者支援施設、空き家の利活用やふるさと納税など多様なツールを充実します。

「伝える」から「伝わる」広報へ
情報の受け手（市民）目線の発信により「行動」につながるような、伝わる広報を目指します。

暮らすを前へ

医療体制の確保
医師、看護師など医療人材を確保し、また、離島における出会いから結婚、妊娠、出産、そして子育てを切れ目なくサポート

地域公共交通施策の展開
利便性の高い、都会のスタートアップ企業と地元企業の協業を支援し、新たな雇用や仕事の創出を目指す。

宇和島地区における幹線道路の整備
道路の整備を目指します。

働くを前へ

企業誘致、留置の推進
若者が働いてみたい業種への働きかけや、移住施策との連動により、新たな労働力の確保を支援します。

事業承継の推進
スムーズな事業承継を支援することにより、技術の担い手や雇用の確保します。

宇和島発のイノベーション（技術革新）を!!
創造性の高い、都会のスタートアップ企業と地元企業の協業を支援し、新たな雇用や仕事の創出を目指す。

にぎわうを前へ

中心市街地のまちづくり
新たな利活用やアート、デザイン要素を取り込むなど、にぎわいのあるまちづくりを展開します。

宇和島ならではの観光を構築
宇和島の自然環境や歴史文化、産業などを活用したオンリーワンのエコツーリズムを構築します。

冬の夜空を彩る花火イベントの開催
豊後では見られない鮮やかな色彩を楽しむことのできる冬季花火イベントを通じて訪客に努めます。

稼ぐを前へ

道の駅津島熱田温泉の整備
令和8年春のオープンに向けて着実に整備し、道の駅としての機能強化を図ります。

インパウンドに優しい環境の整備
屋内外の様々な表示内容を分かりやすくするなど、外国人観光客に優しいまちづくりを進めます。

暮らしを前へ

医療体制の確保
医師、看護師など医療人材を確保し、また、離島における出会いから結婚、妊娠、出産、そして子育てを切れ目なくサポート

地域公共交通施策の展開
利便性の高い、都会のスタートアップ企業と地元企業の協業を支援し、新たな雇用や仕事の創出を目指す。

宇和島地区における幹線道路の整備
道路の整備を目指します。

働くを前へ

企業誘致、留置の推進
若者が働いてみたい業種への働きかけや、移住施策との連動により、新たな労働力の確保を支援します。

事業承継の推進
スムーズな事業承継を支援することにより、技術の担い手や雇用の確保します。

宇和島発のイノベーション（技術革新）を!!
創造性の高い、都会のスタートアップ企業と地元企業の協業を支援し、新たな雇用や仕事の創出を目指す。

育むを前へ

地域防災力の強化
自主防災組織や防災士会、消防団や女性防災リーダー等と連携しながら、自助、共助の意識を高め、地区防災計画の策定や実践的な訓練の実施などを推進します。

災害弱者対策の推進
避難行動要支援者名簿を早期に整備し、安心につなげます。

消防庁舎、防災センターの整備
老朽化した消防庁舎を建て替え、防災センターを合築します。

備えるを前へ

地域防災力の強化
自主防災組織や防災士会、消防団や女性防災リーダー等と連携しながら、自助、共助の意識を高め、地区防災計画の策定や実践的な訓練の実施などを推進します。

災害弱者対策の推進
避難行動要支援者名簿を早期に整備し、安心につなげます。

消防庁舎、防災センターの整備
老朽化した消防庁舎を建て替え、防災センターを合築します。

にぎわうを前へ

中心市街地のまちづくり
新たな利活用やアート、デザイン要素を取り込むなど、にぎわいのあるまちづくりを展開します。

宇和島ならではの観光を構築
宇和島の自然環境や歴史文化、産業などを活用したオンリーワンのエコツーリズムを構築します。

冬の夜空を彩る花火イベントの開催
豊後では見られない鮮やかな色彩を楽しむことのできる冬季花火イベントを通じて訪客に努めます。

稼ぐを前へ

道の駅津島熱田温泉の整備
令和8年春のオープンに向けて着実に整備し、道の駅としての機能強化を図ります。

インパウンドに優しい環境の整備
屋内外の様々な表示内容を分かりやすくするなど、外国人観光客に優しいまちづくりを進めます。

暮らしを前へ

医療体制の確保
医師、看護師など医療人材を確保し、また、離島における出会いから結婚、妊娠、出産、そして子育てを切れ目なくサポート

地域公共交通施策の展開
利便性の高い、都会のスタートアップ企業と地元企業の協業を支援し、新たな雇用や仕事の創出を目指す。

宇和島地区における幹線道路の整備
道路の整備を目指します。

働くを前へ

企業誘致、留置の推進
若者が働いてみたい業種への働きかけや、移住施策との連動により、新たな労働力の確保を支援します。

事業承継の推進
スムーズな事業承継を支援することにより、技術の担い手や雇用の確保します。

宇和島発のイノベーション（技術革新）を!!
創造性の高い、都会のスタートアップ企業と地元企業の協業を支援し、新たな雇用や仕事の創出を目指す。

育むを前へ

地域防災力の強化
自主防災組織や防災士会、消防団や女性防災リーダー等と連携しながら、自助、共助の意識を高め、地区防災計画の策定や実践的な訓練の実施などを推進します。

災害弱者対策の推進
避難行動要支援者名簿を早期に整備し、安心につなげます。

消防庁舎、防災センターの整備
老朽化した消防庁舎を建て替え、防災センターを合築します。

備えるを前へ

地域防災力の強化
自主防災組織や防災士会、消防団や女性防災リーダー等と連携しながら、自助、共助の意識を高め、地区防災計画の策定や実践的な訓練の実施などを推進します。

災害弱者対策の推進
避難行動要支援者名簿を早期に整備し、安心につなげます。

消防庁舎、防災センターの整備
老朽化した消防庁舎を建て替え、防災センターを合築します。